

新四国江戸川八十八か所めぐり 新川コース

新四国江戸川八十八か所霊場は、文政年間に鱈ヶ崎東福寺を総本地として設置されたが、明治期から大正期に廃寺が相次いだことから欠番が生じていた。昭和11年、東福寺は霊場の再編を行ったが、近年の交通事情の悪化や霊場の維持保存の問題などでいつしか忘れ去られていた。今回はNPO 流山史跡ガイドの会の調査に基づき、新川地区に現存する霊場をめぐります。NPO 流山史跡ガイドの会の方々がご案内します。



八坂神社：外観(上)、大師堂(左下)、大師像(右下)

西栄寺：外観(上)、大師堂(左下)、大師像(右下)

コース

江戸川台駅西口（集合）—八坂神社—無群堂—不動堂—神明社—西善院—浄栄寺—西栄寺—天満宮（解散）

帰り 初石方面＝大畔中前バス停（グリーンバス） おおたかの森方面＝大畔バス停（東武バス）
バス時刻表は当日お渡しします。

日時 5月25日(土) 集合 江戸川台駅西口 9:00 解散 天満宮 11:30予定

募集 30名 参加費 200円（保険・資料代）

受付開始 5月1日

申込み先 新川まちづくり協議会 狼正久（090-8740-5675、SMS可）

主催 新川まちづくり協議会 協力 NPO 法人流山史跡ガイドの会